



令和元年 6 月 28 日

ユネスコが岡山大学ユネスコチェアの設置認可を更新 次期第 2 代チェアホルダーに横井篤文副学長を任命

岡山大学は 5 月 24 日、ユネスコから「岡山大学ユネスコチェア：持続可能な開発のための研究と教育」の設置認可の更新を受けました。認可期間は 2023 年 4 月までの 4 年間。次期第 2 代チェアホルダーに横井篤文副学長（特命（海外戦略）担当）が任命されました。

本学は 2007 年 4 月に、国連の「持続可能な開発のための教育（ESD）」の取組を推進することを目的とするアジアで唯一のユネスコチェアに選ばれており、2019 年 4 月にユネスコ本部に対して認可更新の申請を行っていました。

今後は国連の「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成を踏まえた世界や地域の課題解決のため、ユネスコチェアのさらなる活動を通して国連機関をはじめとする国内外の多様なステークホルダーとのパートナーシップを強化し、第 74 回国連総会で採択予定の「ESD for 2030」に向けた ESD の深化発展とともに、SDGs の達成を促す教育・研究・社会貢献活動を展開していきます。

<今後の取組>

「国連 ESD の 10 年」が 2014 年に終了し、その後継プログラムである「ESD に関するグローバル・アクション・プログラム（GAP）」も 2019 年に終了を迎えようとしています。現在、GAP の後継枠組み（ポスト GAP）として「Education for Sustainable Development: Towards achieving the SDGs (ESD for 2030)」が 2019 年秋の第 74 回国連総会で採択予定であることから、今後は、政府や岡山市の「ESD for 2030」を踏まえた新たな ESD 推進策検討の動きを考慮し、ESD の深化発展を基盤に、国連の持続可能な開発目標（SDGs）の達成を促進する教育・研究・社会貢献活動を展開していきます。

取組責任者であるチェアホルダーは、2007 年から大学院環境生命科学研究科の阿部宏史教授が務めていましたが、今年度末をもって定年退職を迎えるにあたり、ユネスコから次期第 2 代チェアホルダーに横井篤文副学長（特命（海外戦略）担当）が任命されました。

<背景>

ユネスコが 1992 年に開始したユニツイン（UNITWIN : University Twinning）／ユネスコチェア（UNESCO Chairs）とは、知の交流と共有を通じて、高等教育機関および研究機関の能力向上を目的とするプログラムです。高等教育機関の国際的な連携・協働を促進することにより、人的・物的資源のシンクタンクとして、また教育・研究機関、地域コミュニティ、政策立案者間の橋渡的存在としての役割を担うことを目指しています。2019 年 4 月時点で、世界 116 カ国の高等教育機関



PRESS RELEASE

に756のユネスコチェアと45のUNITWINネットワークが設置されています。本学ユネスコチェアは、ESD推進を目的とするアジアで唯一のユネスコチェアとして、2007年に設置認可を受けました。

岡山市域は、「国連ESDの10年」（2005年～2014年）が始まった2005年6月、国連大学から「ESDに関する地域拠点RCE（Regional Centres of Expertise on ESD）」として、世界最初の7カ所の1つに認定されました。本学はユネスコチェア設置認可後、岡山市とESD推進に関する協定を締結し、RCE岡山の関係機関である行政、学校、NGO、NPOなどと連携したESD活動を進めてきました。岡山市はESDに関する先進的な取組が評価され、2014年秋の「ESDに関するユネスコ世界会議」では愛知県名古屋市とともに開催都市となり、5つの国際会議に世界97の国・地域から約3千人が参加しました。また、本学などで作る「岡山ESDプロジェクト」は、2016年9月にユネスコ/ESD賞を受賞。岡山市は2017年1月にユネスコ学習都市賞2017を受賞しました。さらに、本学榎野学長のリーダーシップのもと、全学でSDGsの達成に貢献する活動が推進され、2017年12月には本学と国連大学サステナビリティ高等研究所(UNU-IAS)とRCE岡山がSDGsをテーマにしたRCE第1回世界会議を岡山市で開催。これまでの岡山市域でのESD活動をはじめ、全学でのSDGsの達成のための取り組みが評価され、同年12月26日に、日本政府から第1回「ジャパンSDGsアワード」の特別賞「SDGsパートナーシップ賞」を受賞しました。

本学では、大学院環境生命科学研究科と大学院教育学研究科が中心となって、ESDを基盤とした高度専門人材の育成や教育・実践活動支援を行うとともに、HESDフォーラム（国内高等教育機関のESDネットワーク）、ProSPER.Net（国連大学のアジア・太平洋大学院ESDネットワーク）、ASPUnivNet（ユネスコスクール支援大学間ネットワーク）などに参画し、国内外の高等教育機関とのESD連携を進めていますが、今後は、さらに2021年から始まる国連の「持続可能な開発のための海洋科学の10年（2021-2030）」に貢献するための海洋学分野における研究・教育活動を推進していくなど、多様な領域についても展開していく予定です。

<お問い合わせ>

岡山大学副学長（特命（海外戦略）担当）

横井 篤文

（電話番号）086-251-8326

（FAX番号）086-252-5022

（メール）yokoi-a@adm.okayama-u.ac.jp

